



# 2017年度活動ご報告資料

一般社団法人 日本摂食障害協会  
2018.3.31



今年度は日本財団より助成金（年間：633万円）を頂くことになりました。  
助成金を利用した体制づくりと啓発活動などを中心に今年度は大きく4つの活動を計画して活動しました。

### （1）無料イベントや勉強会の実施

世界摂食障害アクションディに合わせた日本独自のイベント、摂食障害の啓発活動として全国5箇所（東京、大阪、北海道、愛媛、熊本）で、当事者・家族向け、専門家向け、アスリート・トレーナー向けに合計12回の勉強会を実施しています。登壇者は協会理事、参与からはもちろんですが、出来る限り地元の先生にご依頼、地元で活動しているセルフグループや家族会と連携して行ってきました。

### （2）病院受け入れリストの作成

日本では専門治療機関が未だなく、患者やその家族は治療情報や治療先など情報を受け取るのも困難な状況に置かれています。そこで、無医療機関都道府県の解消を目指し、摂食障害患者の受け入れ可能な全国の病院リストの調査、作成を行いました。

### （3）相談窓口の開設

医師、臨床心理士、管理栄養士などによる情報提供相談窓口の開設。協会のウェブサイトに相談窓口を開設しました。（電話対応をせず、相談はメール回答のみ）

### （4）啓発用リーフレット、専門家向け冊子の作成

啓発用リーフレットは全国の精神福祉保健センターやクリニック、健診センターなどへ配布予定。配布先は現在調整中。また、冊子は医療者、臨床心理士、管理栄養士、歯科衛生士、スポーツ指導者、養護教諭、家族などチームで取り組む摂食障害治療ガイドのような形で制作しました。

## ▶世界摂食障害アクションデイ -World Eating Disorders Action Day-とは？

2017年6月2日は、昨年世界で初の取り組みとなった「世界摂食障害アクションデイ -World Eating Disorders Action Day-」が開催されています。世界摂食障害アクションデイでは、摂食障害で苦しむ方やその家族、専門家や研究者、サポーターらが国境を越えて団結し、摂食障害の啓発と支援活動を世界中で同時に行なわれ、本活動では全世界で摂食障害に対する意識を高めることを目指します。摂食障害の症状や治療のことは、まだ一般には正しく理解されていません。当協会も今年も世界摂食障害の日に参加して、摂食障害への理解を深めていきます。

【世界摂食障害の日 -World Eating Disorders Action Day-】  
<http://www.worldeatingdisordersday.org/>

### 【参加方法】

摂食障害に関わる世界中の人々がインターネットや地域活動を通じて同時に発言や行動、情報提供します。摂食障害に関心のある方ならどなたでも参加できます。



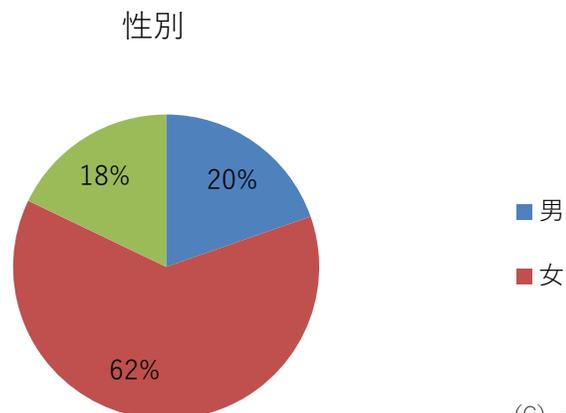
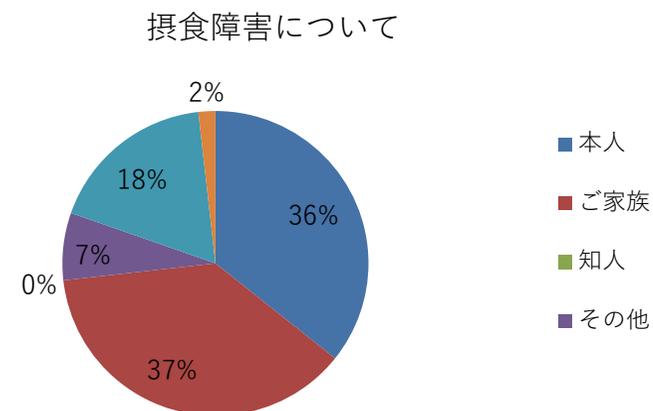
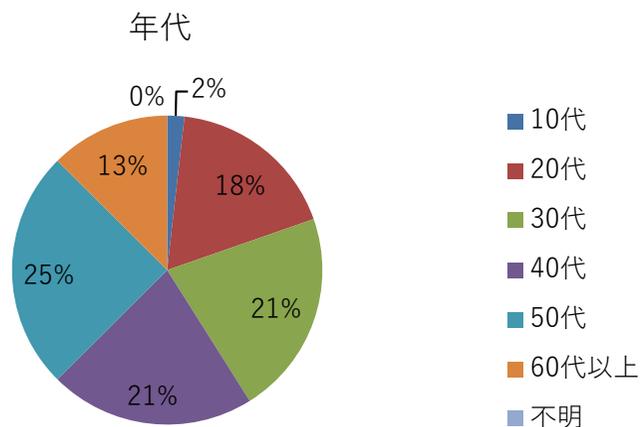
## ▶世界摂食障害アクションデー

◆世界摂食障害アクションデー 6月4日（日）@政策研究大学院大学 想海楼ホール

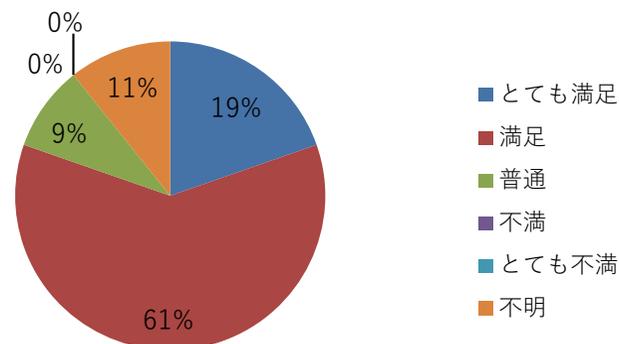
<参加者>200名

特別協力：国分グループ本社株式会社、株式会社ミュゼプラチナム

協力：味の素株式会社、日清オイリオグループ株式会社、ハウス食品グループ本社、ホリカフーズ株式会社、株式会社丸善、株式会社明治、雪印ビーンスターク株式会社、雪印メグミルク株式会社



本日の会の内容はいかがでしたか？



## ▶世界摂食障害アクションデイ

◆世界摂食障害アクションデイのイベントでは日本独自の活動として、美容脱毛専門サロン『ミュゼプラチナム』を運営する株式会社ミュゼプラチナムと共同で4000人を超える一般女性にアンケートを行った「摂食障害に関する認識調査」の発表、基調講演にはジャーナリスト江川紹子様をお招きして、「摂食障害の現状」をお話いただきました。午後はセルフグループや家族会が中心となった企画や個人の活動の発表をステージや会議室、ブースを使って行いました。会場内のブースでは食品メーカーによるサンプリングを行い、全て商品がなくなる人気でした。



## ▶ 勉強会活動状況

### ◆ 全国5箇所での講演会や研修会を実施

患者・家族、管理栄養士、トレーナーなどそれぞれのニーズに合わせたテーマで開催  
 (全国：5箇所(東京、大阪、北海道、愛媛、熊本) × 3カテゴリ  
 セミナー回数：12回 (各50名程度目標)

### ▶ 摂食障害ってどんな病気ですか？ (一般・当事者・家族向け)

7月8日(土) 13:00~16:00 @松山市教育研修センター

<参加者> 78名

<登壇者> 松山赤十字病院小児科 鈴木由香先生、  
 一般社団法人愛媛県摂食障害支援機構 代表 鈴木こころ様  
 理事 鈴木眞理先生

### ▶ 摂食障害の治療とサポート (専門家向け)

7月9日(日) 13:00~16:00 @松山市総合コミュニティセンター

<参加者> 74名

<登壇者> 愛媛大学大学院医学系研究科 精神神経科学講座 河邊憲太郎先生、  
 参与 鈴木朋子先生、理事 末松弘行先生

### ▶ 摂食障害の理解とサポート (アスリート・トレーナー向け)

8月5日(土) 14:00~17:00 @全水道会館

<参加者> 78名

<協力> 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会

<登壇者> JATI副理事長 東海大学スポーツ医科学研究所 有賀誠司先生、  
 国立スポーツ科学センタースポーツ科学部 古屋あゆみ先生、  
 公益財団法人岐阜県体育協会 岐阜県スポーツ科学センター研究員  
 亀岡舞先生、理事 山岡 昌之先生



## ▶ 勉強会活動状況

### ▶ 摂食障害の治療とサポート（専門家向け）

8月20日（日）13：30～16：30@なにわ生野病院

<参加者> 75名

<後援> 公益社団法人大阪府栄養士会

<登壇者> 参与 鈴木朋子先生、参与 杉山英子先生、フェロー 武久千夏先生



### ▶ 摂食障害の理解とサポート（アスリート・トレーナー向け）

9月10日（日）9：00～12：00@北海道大学臨床大講堂

<参加者> 81名

<協力> 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会

<登壇者> 大阪学院大学教授 JATI監事 山内武先生、理事鈴木眞理先生、  
フェロー小原千郷先生、



### ▶ 摂食障害ってどんな病気ですか？（一般・当事者・家族向け）

9月10日（日）13：00～16：00@北海道大学臨床大講堂

<参加者> 76名

<協力> 全国家族会ネットワーク、摂食障害サポートグループ「なごみの会」

<登壇者> 北海道大学大学院医学研究科 精神医学分野 講師 賀古勇輝先生、  
摂食障害全国家族ネットワーク ポコ・ア・ポコの会代表 鈴木高男様、  
摂食障害サポートグループ「なごみの会」代表 松橋和子様、  
理事 鈴木眞理先生



## ▶ 勉強会活動状況

### ▶ 摂食障害ってどんな病気ですか？（一般・当事者・家族向け）

9月23日（土）13：30～16：30@神戸医師会館3階市民ホール

<参加者> 98名

<登壇者> 参与 高宮静男先生、フェロー 武久千夏先生、  
摂食障害サポートグループ「あゆみの会」 元澤直美 様



### ▶ 摂食障害の理解とサポート（アスリート・トレーナー向け）

9月24日（日）14：30～17：30@大阪学院大学

<参加者> 51名

<協力> 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会

<登壇者> 大阪学院大学教授 JATI監事 山内武先生、参与 福永幹彦先生、  
理事 鈴木真理先生



### ▶ 摂食障害の治療とサポート（専門家向け）

10月7日（土）13：30～16：30@政策研究大学院大学

<参加者> 125名

<協力> RDサポート、食プロリサーチ

<登壇者> 参与 杉山英子先生、参与 柴崎千絵里先生、  
理事 西園マーハ文先生



## ▶ 勉強会活動状況

### ▶ 摂食障害の理解とサポート（一般・当事者・家族向け）

11月19日（日）13：00～16：00@熊本大学

<参加者> 58名

<登壇者> 熊本大学医学部附属病院小児科 間部裕代先生、理事 石川俊男先生、  
当事者と家族の会である「肥後椿の会」



### ▶ 摂食障害ってどんな病気ですか？（一般・当事者・家族向け）

12月2日（土）13：30～16：30@政策研究大学院大学

<参加者> 102名

<登壇者> 参与 林公輔先生、参与 大津光寛先生、理事 鈴木眞理先生



### ▶ 摂食障害の治療とサポート（専門家向け）

12月9日（土）13：00～16：00@北海道大学臨床大講堂

<参加者> 54名

<登壇者> 北海道大学大学院医学研究科 三井信幸先生、  
参与 柴崎千絵里先生、理事 鈴木眞理先生



## ▶ その他（学会参加）

### ▶ 第58回 日本心身医学会総会ならびに学術講演会

会期：2017年 6月16日（金）～6月17日（土）  
 場所：札幌コンベンションセンター  
 会長：坂野 雄二（北海道医療大学 心理科学部／心理科学研究科）

### ▶ 第113回日本精神神経学会学術総会

会期：2017年6月22日（木）～24日（土）  
 場所：名古屋国際会議場  
 会長：尾崎 紀夫  
 （名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学・親と子どもの心療学分野 教授）

### ▶ 第21回日本摂食障害学会学術集会

会期：2017年10月21日（土）～22日（日）  
 場所：広島県医師会館  
 会長：岡本 百合（広島大学保健管理センター）

### ▶ 第22回日本心療内科学会総会・学術大会

会期：2017年11月11日（土）～12日（日）  
 場所：城山観光ホテル（鹿児島県）  
 会長：乾 明夫（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 社会行動医学講座心身内科学分野 教授）



## ▶ その他（共催・講習会）

### ▶ 女性アスリート戦略的強化・支援プログラム 女性指導者の講習会

会期：2017年11月15日

場所：独立行政法人日本スポーツ振興センター

主催：独立行政法人日本スポーツ振興センター

内容：「女子アスリートと摂食障害」

登壇者：鈴木眞理先生

### ▶ 第5回女性ジュニアアスリート指導者講習会（応用編）

会期：2017年12月16日(土)

場所：国立スポーツ科学センター

主催：特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会

内容：「女性アスリートの成長期における心の発達や心理サポート  
の事例、摂食障害の発見と早期の対応について」

登壇者：西園マーハ文

### ▶ 第12回トレーニング指導者研修・交流会

会期：2017年12月17日(日)

場所：帝京平成大学 中野キャンパス

主催：特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会

内容：アスリートの健康 ～摂食障害～

登壇者：鈴木眞理先生

### ▶ 矯正研修所 初任者研修

会期：2017年12月21日（木）

場所：法務省 矯正研修所

主催：法務省

内容：矯正心理「摂食障害」

登壇者：鈴木眞理先生

### ▶ 管理栄養士特講 エキサイティング授業1

会期：2018年1月12日(金) 13:50～15:20

場所：名古屋学芸大学

主催：名古屋学芸大学

内容：ホルモンから見た女性の健康

登壇者：鈴木眞理先生

### ▶ 管理栄養士特講 エキサイティング授業2

会期：2018年1月19日(金) 13:50～15:20

場所：名古屋学芸大学

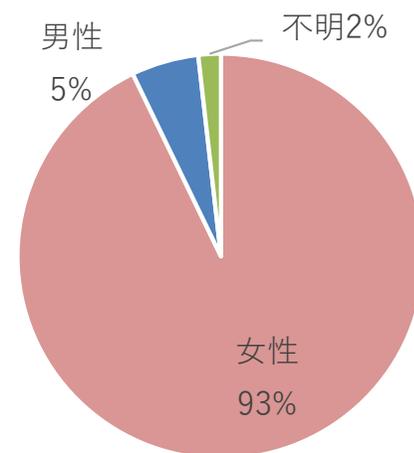
主催：名古屋学芸大学

内容：管理栄養士の仕事 一病院で働くこと一

登壇者：浮田（柴崎）千絵里先生

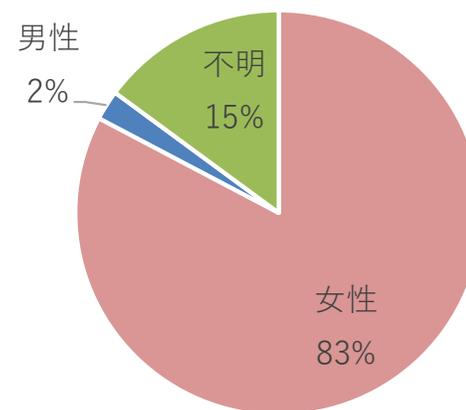
## ▶相談窓口状況

臨床心理士の先生を相談窓口公開。2017年7月1日～2018年3月31日で168件の問い合わせあり。当事者からの問い合わせ53%、家族から41%と約半数づつ、女性からの問い合わせが93%で当事者は83%なので、母親から相談が多いと想像される。治療や施設についての問い合わせ内容が57%を超える。10代で30%、10～39歳までで約80%にを超える。若い世代の問い合わせが目立つ結果に。



相談者

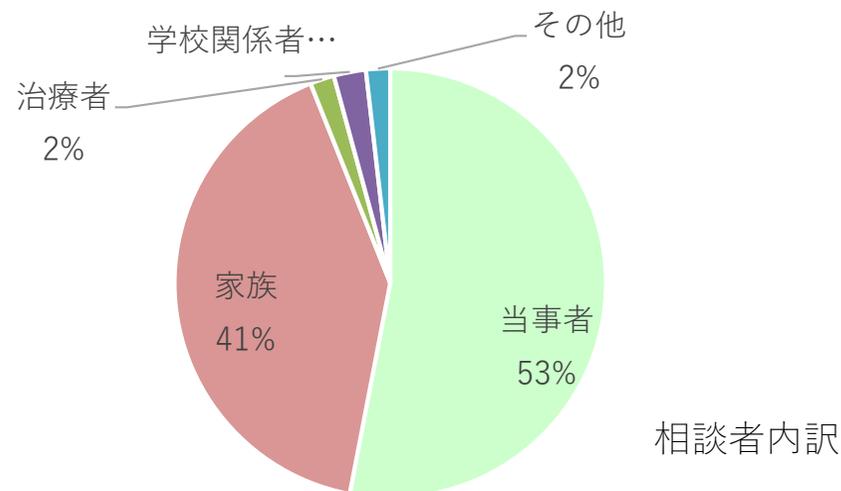
|     |    | 性別内訳 |   |
|-----|----|------|---|
| 相談者 | 女性 | 156  | 人 |
|     | 男性 | 9    | 人 |
|     | 不明 | 3    | 人 |
| 当事者 | 女性 | 139  | 人 |
|     | 男性 | 4    | 人 |
|     | 不明 | 25   | 人 |



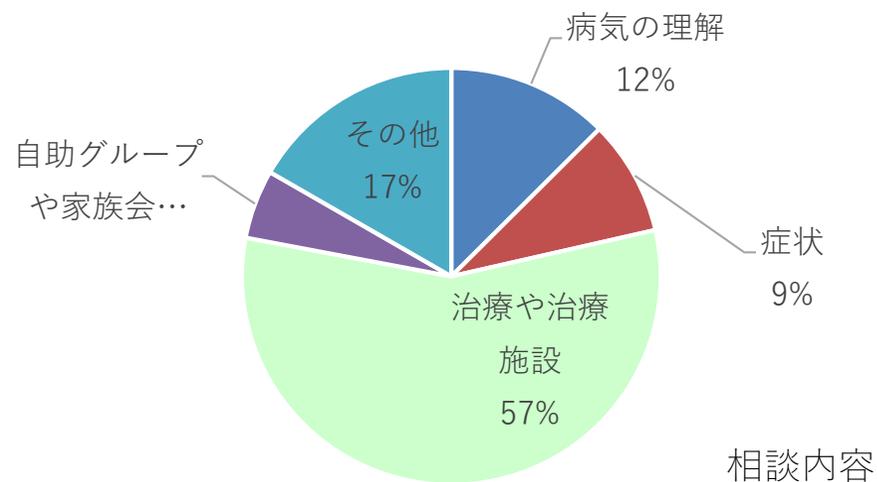
当事者

## ▶ 相談窓口状況

| 相談者の内訳 |      |
|--------|------|
| 当事者    | 88 人 |
| 家族     | 68 人 |
| 治療者    | 3 人  |
| 学校関係者  | 4 人  |
| その他    | 3 人  |
| 不明     | 2 人  |

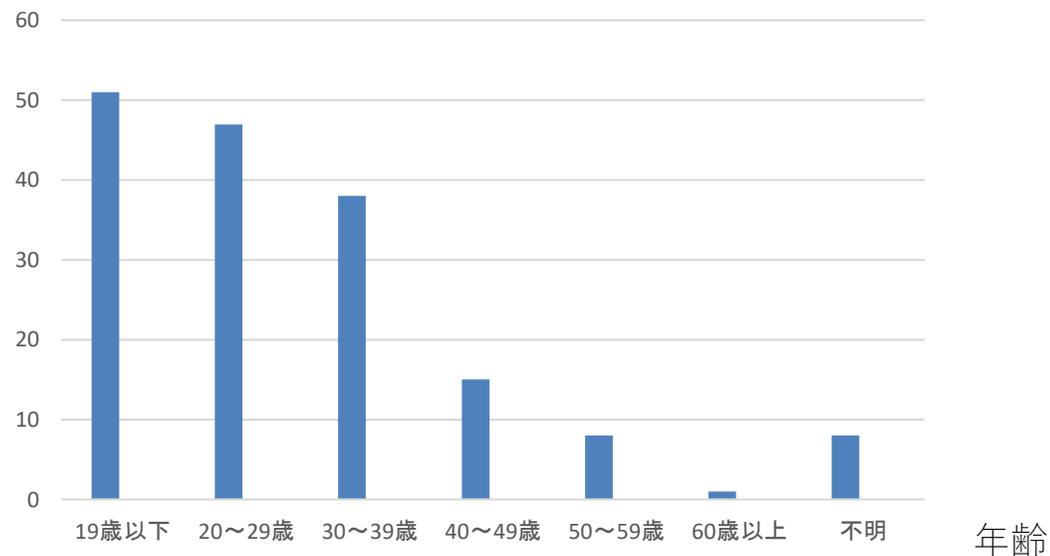


| 相談内容内訳     |      |
|------------|------|
| 病気の理解      | 21 件 |
| 症状         | 15 件 |
| 治療や治療施設    | 95 件 |
| 自助グループや家族会 | 9 件  |
| その他        | 28 件 |

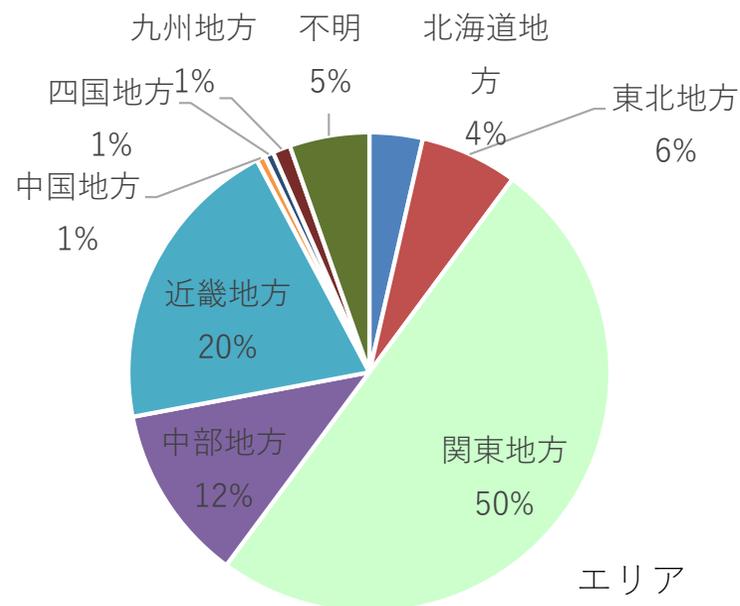


## ▶ 相談窓口状況

| 患者年齢の内訳 |     |
|---------|-----|
| 19歳以下   | 51人 |
| 20～29歳  | 47人 |
| 30～39歳  | 38人 |
| 40～49歳  | 15人 |
| 50～59歳  | 8人  |
| 60歳以上   | 1人  |
| 不明      | 8人  |



| 地域内訳  |     |
|-------|-----|
| 北海道地方 | 6件  |
| 東北地方  | 11件 |
| 関東地方  | 84件 |
| 中部地方  | 20件 |
| 近畿地方  | 34件 |
| 中国地方  | 1件  |
| 四国地方  | 1件  |
| 九州地方  | 2件  |
| 不明    | 9件  |



## ▶メディア関係

### ◆Newな2人 (TBS)



### ◆「ザ！世界仰天ニュース」 (日テレ)



### ◆「スッキリ」 (日テレ)



### ◆Yahoo! ニュース特集



### ◆サイゾーウーマン

#### 「高学歴女子は患者数65倍」「ダイエットとは別物」専門医師が語る、摂食障害の原因

いいね! 64 ツイート 47  
インタビュー | ダイエット | 摂食障害

いつまで太っているつもりですか……10kgを30日で達成  
テレビで話題「運動なし」「辛い制限なし」で激痩せるダイエット法をご存知ですか？

元AKB48の光宗薫が摂食障害や心身の不調を告白し、10月から芸能活動を休止中だ。また、アイドルグループBISのプー・ルイがダイエット企画にて減量に失敗、マネージャーから「ブタ1」とのられる動画が話題となり、「摂食障害を引き起こす恐れがある」と警鐘を鳴らす専門家の声も見受けられた。こうした現状に対して、一般社団法人日本摂食障害協会副理事長の鈴木裕也医師は、「いわゆる一般のダイエットと摂食障害（拒食症、過食症）は別物」と、きっぱり指摘する。鈴木医師に、摂食障害とダイエットの違いや、世間にも広がっている摂食障害への誤解について教えてもらった。

■芸能界は男女のトラブルが起こりがちで、摂食障害が多い  
——最近、アイドルの摂食障害や過剰なダイエットに関するニュー...

SPONSORED



日本摂食障害協会副理事長・鈴木裕也医師

### ◆Tokyo Weekenderの11月号



- ◆朝日新聞、朝日新聞デジタル、apital
- ◆ロイター通信
- ◆NHK
- ◆山口朝日放送 (テレメンタリー)
- ◆Yahoo!ニュース

など

◆当協会理事長 生野照子先生が吉岡弥生賞を受賞いたしました！

吉岡弥生賞は、公益社団法人日本女医会の最高の賞で、日本における女性医師の育成の礎を築いた吉岡彌生の偉業を称え、その名を永久に伝えるとともに、女性医師の医学、社会への貢献した女性医師に贈られます。



◆当協会特別顧問 江利川毅先生が瑞宝大綬章（ずいほうだいじゅしょう）を受賞いたしました！

瑞宝大綬章は日本の勲章の一つ。瑞宝章の最高位です。国及び地方公共団体の公務又は公共的な業務に長年にわたり従事して功労、成績を挙げた方が対象。職務の複雑度、困難度、責任の程度等について評価を行い、特に重要と認められる職務を果たし成績を挙げた方に贈られます。

<特別顧問> 江利川 毅 先生

益財団法人医療科学研究所 理事長。公立大学法人埼玉県立大学前理事長、元人事院総裁、元厚生労働事務次官、元内閣府事務次官。2016年3月に日本摂食障害協会を設立時に特別顧問に就任。2017年春の叙勲で、瑞宝大綬章を受章。